

「旧白洲次郎山荘と蔵王を語る」ミニフォーラム in 仙台

1951年（昭和26年）に東北電力会長に就任した白洲次郎は、当時の山形県知事、山形市長に蔵王を「東洋のサンモリッツにしよう」と提案、白洲の助言を受け蔵王ロープウェイが建設されました。自らも蔵王に山荘「ヒュッテ・ヤレン（現三宅山荘）」を建てスキーを楽しみましたが、木造二階建て約70㎡の山荘は築55年が過ぎ、老朽化が目立つようになりました。

蔵王・山形県のみならず、東北の歴史・文化的財産として「ヒュッテ・ヤレン（現三宅山荘）」を保存・活用して白洲次郎が残した“プリンシプル”という精神性を後世に語り伝えようと、生誕110年を迎えるあたり、「旧白洲次郎山荘と蔵王を語る」ミニフォーラムを開催し、これまでの経緯と現状をご説明して、今後の活動について広く皆様からのご意見をお聞きしたいと考えております。

- ・開催期日：2012年5月5日（土・祝）
- ・開催時間：13:00～16:30（受付12:30～）
- ・開催場所：東北大学片平さくらホール

- ・参加費（資料代）
¥1,000-
- ・定員
50名
- ・申込締切
4月28日(土)

★尚、フォーラム終了後、参加された多くの皆様と会食/飲食しながらお話致したく、17:30より和食処・杜都に於いてささやかな懇親会をしたいと考えております。

懇親会に参加をご希望の方は、フォーラムと一緒に申し込み下さい。費用は¥4,000-(飲み代含む)です。



＜企画主催＞

旧白洲次郎山荘保存・活用の会
NPO法人元気・まちネット/東京

＜企画協力＞

白洲次郎を語る福岡の会
蔵王上の台ロッジ

＜運営協力＞

白洲次郎倶楽部/仙台
和食処・杜都/仙台

ヒュッテ・ヤレン(三宅山荘)を持つ蔵王は、山形市のみならず山形県の歴史的・文化的価値としても(話題性に於いても)高い資産(資源)と位置づけられると確信します。築55年が経過してこのまま老朽化していくことに危機感を持ったNPO法人「元気・まちネット」は、現オーナー/三宅氏の承諾を得て、「ヒュッテ・ヤレン(三宅山荘)」の保存・活用運動に向けた募金活動を展開するに至りました。

近い将来「ヒュッテ・ヤレン(三宅山荘)」に蔵王や白洲次郎に関する資料を展示、多くの皆さんに開放、窓外に広がる新緑や紅葉を愛でながら珈琲を楽しめる展示館として、白洲次郎の建てた山荘を後世に語り伝えて行きたいと考え、このミニフォーラムを開催するに至りました。皆様の暖かいご支援、ご指導をお願いいたします。

【プログラム】 5月5日(土/祝)		(司会進行：佐野千晶/元気まちネット)
13:00～13:10	開会の挨拶	大林守 (専修大学教授/NPO法人元気・まちネット)
13:10～13:20	NPO法人元気・まちネットの紹介	佐野千晶(NPO法人元気・まちネット)
13:20～14:50	白洲次郎と蔵王の山荘について	矢口正武(NPO法人元気・まちネット代表)
—— 休憩10分 ——		
15:00～15:10	蔵王でのイベント(2011/12ミニフォーラム・2012/02トークイベント)の報告、募金パンフレットの紹介	
15:10～15:30	仙台の白洲次郎ファンのご紹介(次郎倶楽部/仙台、ほか)	
15:30～16:30	トークイベント in 仙台	
	司会進行：矢口正武(NPO法人元気・まちネット代表)	
17:30～	懇親会(希望者のみ、オプション参加費：¥4,000-、和食処・杜都)	

≪企画主催≫旧白洲次郎山荘保存・活用の会、NPO法人元気・まちネット/東京
 ≪企画協力≫白洲次郎を語る福岡の会、蔵王上の台ロッジ
 ≪運営協力≫白洲次郎倶楽部/仙台、和食処・杜都/仙台

- ・申込締切：4月28日(土)、(但し、定員になり次第締切ります)
- ・申込方法：住所、氏名、年齢、性別、電話番号、メールアドレス、懇親会の参加・不参加を明記の上、NPO法人元気・まちネットまでお申込み下さい。※電話での受付はしていません。

Fax: 03-3829-4692 / Mail: yaguchi.m@so-kk.jp (担当: 矢口)

お名前		年齢		性別	男・女
ご住所	〒				
お電話		メール			
懇親会	参加する ・ 参加しない (どちらかに○をつけてください)				

旧白洲次郎山荘(ヒュッテ・ヤレン)保存・活用の会ホームページ

<http://www.genki-machinet.com/contents/ZaoProjectMJ/index.html>



NPO法人 元気・まちネット